

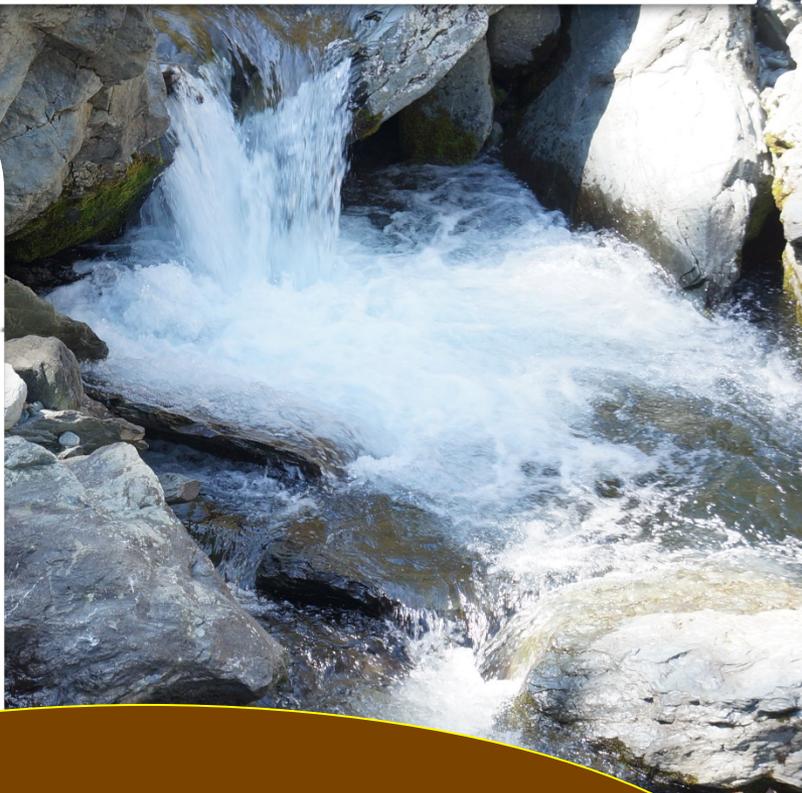


大川村はちきん地鶏



地域交流事業合同会社

「大川村はちきん地鶏」のふるさとは、離島を除く
日本で一番人口の少ない村「高知県土佐郡大川村」です



高知市の真北、愛媛県との県境に位置しています。
周囲を1,000m以上の山々に囲まれ、地域の中央部
を流れる吉野川により南北に二分されてV字型を
なし、急峻で平坦な土地が極めて少ない山村です。

高知県は日本一の鶏王国です

日本国内には、鶏の主な品種が34種類存在します
その中の8種類が高知県原産の鶏です



トサクキン

ミノヒキチャボ



コシャモ



オナガドリ

トウテンコウ



ウズラチャボ

トサジドリ



ミヤジドリ

この8種類の鶏で【大川村はちきん地鶏】が誕生しました

「大川村はちきん地鶏」の家系図



祖父「トサクキン」※地鶏



祖母「オオシャモ」※地鶏

●「トサクキン」は胸が大きく立派な体躯

●「オオシャモ」は闘鶏に出場するほどの強い筋肉を持つ



父
「クキンシャモ」
※地鶏



母
「白色プリマスロック」



大川村はちきん地鶏

「地鶏」の定義

地鶏とは…

- ①在来種の鶏（日本で産まれた鶏）の血が50%以上ある。
- ②平飼い（平らな地面で自由に運動できるようにして飼育する方法）で育てている。
- ③75日以上育てて出荷している。
- ④1㎡あたり10羽以下で育てている。



この4つの決まりを全て満たしていなければ
「地鶏」とは言えません!!

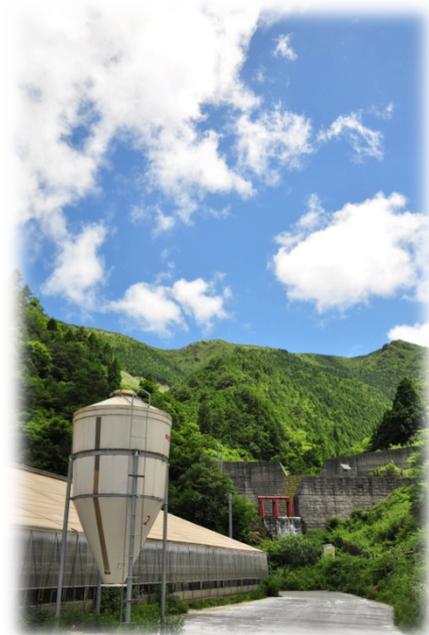
「大川村はちきん地鶏」は正式な地鶏です

- ① 祖父・祖母と、その子どもの父が地鶏のため地鶏の血が50%以上あります。
- ② 鶏舎の中の平らなところで育てています。
- ③ 80日～90日間育ててから出荷します。
- ④ 1㎡あたり8羽を育てています。



大川村の鶏舎

四国山脈からの清流と、標高750mの山岳環境という恵まれた自然の中で、のびのびと健やかに成長しています。



大川村はちきん地鶏の鶏舎

こんなに
違うんです!!



ブロイラーの鶏舎

大川村はちきん地鶏のようす

生後25日目



生後52日目



孵卵後には予防接種を実施、
高病原性鳥インフルエンザ防疫体制も
強化しています。



「大川村はちきん地鶏」の特徴



大川村マスコット
キャラクター
「太刀きん君」

- 📢 四国山脈からの「きれいな水」
 - 📢 高地の「澄んだ空気」
 - 📢 静かな山村で「ストレスが少ない」
- という鶏にとって理想的な環境の中で、飼育管理を徹底し、愛情を持って丁寧に一羽一羽大切に育てています。

ところで…「大川村はちきん地鶏」の「はちきん」って？



ちょっと気が強いけど、元気で、はつらつとした女性のことを、土佐弁で「はちきん」と言います。



頑固で気骨のある男性のことは「いごっそう」と言うよ！

「大川村はちきん地鶏」 味の特徴



- ⚡ 余分な脂肪が少ないのでヘルシー！
- ⚡ しっかりと「うまみ」「甘み」を堪能できる！
- ⚡ 肉にしまりがあるので、解凍後に出るドリップ量が少なく、アミノ酸などのうまみ成分が失われにくい！
- ⚡ もも肉は、しっかりとした歯ごたえと、力強いうまみ!!
- ⚡ むね肉は、ヘルシーで柔らかく、優しい味が楽しめる!!
- ⚡ ささみ肉は、もちもちした食感と、甘みを感じられる味!!



「大川村はちきん地鶏」を
どうぞよろしくお願い申し上げます



地域交流事業合同会社

Regional Interchange Business
Limited Liability Company